

Rev

Chapter 9

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 καὶ ὁ πέμπτος ἄγγελος ἐσάλπισεν; καὶ εἶδον ἀστέρα ἐκ τοῦ
そして その 第五の 御使いが 吹いた すると 私は-見た 星が ~から その
[G2532](#) [G3588](#) [G3991](#) [G0032](#) [G4537](#) [G2532](#) [G3708](#) [G0792](#) [G1537](#) [G3588](#)
- οὐρανοῦ, πεπτωκότα εἰς τὴν γῆν, καὶ ἐδόθη αὐτῷ ἡ κλεῖς τοῦ
天から 落ちたのを ~の-上に その 地に そして 与えられた 彼に その 鍵が その
[G3772](#) [G4098](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1093](#) [G2532](#) [G1325](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2807](#) [G3588](#)
- φρέατος τῆς ἀβύσσου.
穴の その 底なしの-淵の
[G5421](#) [G3588](#) [G0012](#)

第五の御使が、ラッパを吹き鳴らした。するとわたしは、一つの星が天から地に落ちて来るのを見た。この星に、底知れぬ所の穴を開くかぎが与えられた。

- 2 καὶ ἤνοιξεν τὸ φρέαρ τῆς ἀβύσσου; καὶ ἀνέβη καπνὸς ἐκ τοῦ
そして 開いた その 穴を その 底なしの-淵の すると 上った 煙が ~から その
[G2532](#) [G0455](#) [G3588](#) [G5421](#) [G3588](#) [G0012](#) [G2532](#) [G0305](#) [G2586](#) [G1537](#) [G3588](#)
- φρέατος, ὡς καπνὸς καμίνου μεγάλης; καὶ ἐσκοτώθη ὁ ἥλιος
穴から ~のような 煙の-ように 炉の 大きな そして 暗く-なった その 太陽と
[G5421](#) [G5613](#) [G2586](#) [G2575](#) [G3173](#) [G2532](#) [G4656](#) [G3588](#) [G2246](#)
- καὶ ὁ ἀήρ ἐκ τοῦ καπνοῦ τοῦ φρέατος.
そして その 大気が ~に-よって その 煙に-よって その 穴の
[G2532](#) [G3588](#) [G0109](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2586](#) [G3588](#) [G5421](#)

そして、この底知れぬ所の穴が開かれた。すると、その穴から煙が大きな炉の煙のように立ちのぼり、その穴の煙で、太陽も空気も暗くなった。

- 3 καὶ ἐκ τοῦ καπνοῦ ἐξῆλθον ἀκρίδες εἰς τὴν γῆν, καὶ
そして ~から その 煙から 出て-来た いなごが ~の-上に その 地に そして
[G2532](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2586](#) [G1831](#) [G0200](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1093](#) [G2532](#)
- ἐδόθη αὐταῖς ἐξουσία, ὡς ἔχουσιν ἐξουσίαν οἱ σκορπίοι τῆς γῆς;
与えられた 彼らに 権威が ~のような 持っている 権威を その さそりが その 地の
[G1325](#) [G0846](#) [G1849](#) [G5613](#) [G2192](#) [G1849](#) [G3588](#) [G4651](#) [G3588](#) [G1093](#)

その煙の中から、いなごが地上に出てきたが、地のさそりが持っているような力が、彼らに与えられた。

4 καὶ ἐρρέθη αὐταῖς, ἵνα μὴ ἀδικήσουσιν τὸν χόρτον
 そして 告げられた 彼らに ~しない-ように-と ~ない 損なっては-ならない その 草を
[G2532](#) [G2046](#) [G0846](#) [G2443](#) [G3361](#) [G0091](#) [G3588](#) [G5528](#)

τῆς γῆς, οὐδὲ πᾶν χλωρὸν, οὐδὲ πᾶν δένδρον, εἰ μὴ
 その 地の ~も-なく いかなる 緑-ものも ~も-なく いかなる 木も ただし ~でない
[G3588](#) [G1093](#) [G3761](#) [G3956](#) [G5515](#) [G3761](#) [G3956](#) [G1186](#) [G1487](#) [G3361](#)

τοὺς ἀνθρώπους οἵτινες οὐκ ἔχουσι τὴν σφραγίδα τοῦ Θεοῦ
 その 人々だけを その-者たちで ~ない 持って-いない その 印を その 神の
[G3588](#) [G0444](#) [G3748](#) [G3756](#) [G2192](#) [G3588](#) [G4973](#) [G3588](#) [G2316](#)

ἐπὶ τῶν μετώπων.
 ~の-上に その 額の
[G1909](#) [G3588](#) [G3359](#)

彼らは、地の草やすべての青草、またすべての木をそこなってはならないが、額に神の印がない人たちには害を加えてもよいと、言い渡された。

5 καὶ ἐδόθη αὐτοῖς ἵνα μὴ ἀποκτείνωσιν αὐτούς, ἀλλ'
 そして 与えられた 彼らに ~しない-ように-と ~ない 殺しては-ならない 彼らを ただし
[G2532](#) [G1325](#) [G0846](#) [G2443](#) [G3361](#) [G0615](#) [G0846](#) [G0235](#)

ἵνα βασανισθήσονται μῆνας πέντε; καὶ ὁ βασανισμὸς αὐτῶν
 ~する-ように-と 苦しめる-ように 月の-間 五 そして その 苦しみは 彼らの
[G2443](#) [G0928](#) [G3376](#) [G4002](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0929](#) [G0846](#)

ὡς βασανισμὸς σκορπίου, ὅταν παίσῃ ἄνθρωπον.
 ~のような 苦しみの-ように さそりの その-時 刺す-時の 人を
[G5613](#) [G0929](#) [G4651](#) [G3752](#) [G3817](#) [G0444](#)

彼らは、人間を殺すことはしないで、五か月のあいだ苦しめることだけが許された。彼らの与える苦痛は、人がさそりにさされる時のような苦痛であった。

6 καὶ ἐν ταῖς ἡμέραις ἐκείναις, ζητήσουσιν οἱ ἄνθρωποι τὸν
 そして ~の-中で その 日々に その 求める その 人々が その
[G2532](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2250](#) [G1565](#) [G2212](#) [G3588](#) [G0444](#) [G3588](#)

θάνατον, καὶ οὐ μὴ εὐρήσουσιν αὐτόν; καὶ ἐπιθυμήσουσιν ἀποθανεῖν,
 死を しかし 決して ~ない 見つけれられない それを そして 望む 死ぬことを
[G2288](#) [G2532](#) [G3756](#) [G3361](#) [G2147](#) [G0846](#) [G2532](#) [G1937](#) [G0599](#)

καὶ φεύγει ὁ θάνατος ἀπ' αὐτῶν.
 そして 逃げる その 死が ~から 彼らから
[G2532](#) [G5343](#) [G3588](#) [G2288](#) [G0575](#) [G0846](#)

その時には、人々は死を求めても与えられず、死にたいと願っても、死は逃げて行くのである。

7 καὶ τὰ ὁμοιώματα τῶν ἀκρίδων ὅμοια ἵπποις ἠτοιμασμένοις εἰς
 そして その 姿は その いなごの 似ている 馬に 備えられた ~の-ために
[G2532](#) [G3588](#) [G3667](#) [G3588](#) [G0200](#) [G3664](#) [G2462](#) [G2090](#) [G1519](#)

πόλεμον, καὶ ἐπὶ τὰς κεφαλὰς αὐτῶν, ὡς στέφανοι, ὅμοιοι
 戦いの-ために そして ~の-上に その 頭に 彼らの ~のような 冠の-ような 似た
[G4171](#) [G2532](#) [G1909](#) [G3588](#) [G2776](#) [G0846](#) [G5613](#) [G4735](#) [G3664](#)

χρυσῶ; καὶ τὰ πρόσωπα αὐτῶν ὡς πρόσωπα ἀνθρώπων;
 金に そして その 顔は 彼らの ~のような 顔の-ようで 人間の
[G5557](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4383](#) [G0846](#) [G5613](#) [G4383](#) [G0444](#)

これらのいなごは、出陣の用意のとのえられた馬によく似ており、その頭には金の冠のようなものをつけ、その顔は人間の顔のようであり、

8 καὶ εἶχον τρίχας ὡς τρίχας γυναικῶν; καὶ οἱ ὀδόντες
 そして 持っていた 髪を ~のような 髪のような 女の 女G1135 そして その 歯は
G2532 G2192 G2359 G5613 G2359 G1135 G2532 G3588 G3599

αὐτῶν ὡς λεόντων ἦσαν;
 彼らの ~のような 獅子の-ようであつた
G0846 G5613 G3023 G1510

また、そのかみの毛は女のかみのようであり、その歯はししの歯のようであつた。

9 καὶ εἶχον θώρακας ὡς θώρακας σιδηροῦς; καὶ ἡ
 そして 持っていた 胸当てを ~のような 胸当ての-ような 鉄の 鉄G4603 そして その
G2532 G2192 G2382 G5613 G2382 G4603 G2532 G3588

φωνὴ τῶν πτερύγων αὐτῶν ὡς φωνὴ ἀρμάτων ἵππων πολλῶν,
 羽の-音は その 羽の 彼らの ~のような 音の-ようであつた 戦車の 馬の 多くの
G5456 G3588 G4420 G0846 G5613 G5456 G0716 G2462 G4183

τρεχόντων εἰς πόλεμον;
 走る ~へ 戦いへ
G5143 G1519 G4171

また、鉄の胸当のような胸当てをつけており、その羽の音は、馬に引かれて戦場に急ぐ多くの戦車の響きのようであつた。

10 καὶ ἔχουσιν οὐράς ὁμοίας σκορπίοις, καὶ κέντρα; καὶ ἐν ταῖς
 そして 持っている 尾を 似た さそりに そして 針を そして ~の中に その
G2532 G2192 G3769 G3664 G4651 G2532 G2759 G2532 G1722 G3588

οὐραῖς αὐτῶν, ἡ ἐξουσία αὐτῶν ἀδικῆσαι τοὺς ἀνθρώπους μῆνας πέντε.
 尾の-中に 彼らの その 権威が-ある 彼らの 害する その 人々を 月の-間 五
G3769 G0846 G3588 G1849 G0846 G0091 G3588 G0444 G3376 G4002

その上、さそりのような尾と針とを持っている。その尾には、五か月のあいだ人間をそこなう力がある。

11 ἔχουσιν ἐπ' αὐτῶν βασιλέα, τὸν ἄγγελον τῆς ἀβύσσου. ὄνομα αὐτῶ
 持っている ~の上に 彼らの 王を その 御使いを その 底なしの-淵の 名は 彼に
G2192 G1909 G0846 G0935 G3588 G0032 G3588 G0012 G3686 G0846

Ἑβραϊστί Ἀβαδδών, καὶ ἐν τῇ Ἑλληνικῇ, ὄνομα ἔχει
 ヘブライ語で アバドンであり そして ~の中で その ギリシャ語で 名を 持っている
G1447 G0003 G2532 G1722 G3588 G1673 G3686 G2192

Ἀπολλύων.
 アポリュオンである
G0623

彼らは、底知れぬ所の使を王にいただいており、その名をヘブル語でアバドンと言ひ、ギリシヤ語ではアポルオンと言ふ。

12 Ἡ Οὐαὶ ἡ μία ἀπῆλθεν. ἰδοὺ, ἔρχεται ἔτι δύο Οὐαὶ
 その わざわいの その 第一のは 過ぎ-去つた 見よ 来る まだ 二つの わざわいが
G3588 G3759 G3588 G1520 G0565 G3708 G2064 G2089 G1417 G3759

μετὰ ταῦτα.
 ~の-後に これらの-後に
G3326 G3778

第一のわざわいは、過ぎ去つた。見よ、この後、なお二つのわざわいが来る。

13 καὶ ὁ ἕκτος ἄγγελος ἐσάλπισεν; καὶ ἤκουσα φωνὴν μίαν, ἐκ
 そして その 第六の 御使いが 吹いた すると 私は-聞いた 声を 一つの ~から
[G2532](#) [G3588](#) [G1623](#) [G0032](#) [G4537](#) [G2532](#) [G0191](#) [G5456](#) [G1520](#) [G1537](#)

τῶν τεσσάρων κεράτων τοῦ θουσιαστηρίου τοῦ χρυσοῦ, τοῦ ἐνώπιον τοῦ
 その 四つの 角から その 祭壇の その 金の その 御前に-ある その
[G3588](#) [G5064](#) [G2768](#) [G3588](#) [G2379](#) [G3588](#) [G5552](#) [G3588](#) [G1799](#) [G3588](#)

Θεοῦ,
 神の
[G2316](#)

第六の御使が、ラッパを吹き鳴らした。すると、一つの声が、神のみまえにある金の祭壇の四つの角から出て、

14 λέγοντα τῷ ἕκτῳ ἀγγέλῳ, ὁ ἔχων τὴν σάλπιγγα, Λῦσον τοὺς
 言っている その 第六の 御使いに その 持っている その ラッパを 解き-放て その
[G3004](#) [G3588](#) [G1623](#) [G0032](#) [G3588](#) [G2192](#) [G3588](#) [G4536](#) [G3089](#) [G3588](#)

τέσσαρας ἀγγέλους, τοὺς δεδεμένους ἐπὶ τῷ ποταμῷ τῷ μεγάλῳ
 四人の 御使いたちを その 縛られている ~の-ほとりに その 川の その 大きな
[G5064](#) [G0032](#) [G3588](#) [G1210](#) [G1909](#) [G3588](#) [G4215](#) [G3588](#) [G3173](#)

Εὐφράτη.
 ユーフラテスの
[G2166](#)

ラッパを持っている第六の御使にこう呼びかけるのを、わたしは聞いた。「大ユウフラテ川のほとりにつながれている四人の御使を、解いてやれ」。

15 καὶ ἐλύθησαν οἱ τέσσαρες ἄγγελοι, οἱ ἠτοιμασμένοι εἰς τὴν
 すると 解き-放たれた その 四人の 御使いたちが その 備えられた ~の-ために その
[G2532](#) [G3089](#) [G3588](#) [G5064](#) [G0032](#) [G3588](#) [G2090](#) [G1519](#) [G3588](#)

ὥραν, καὶ ἡμέραν, καὶ μῆνα, καὶ ἑνιαυτόν, ἵνα ἀποκτείνωσιν
 時と そして 日と そして 月と そして 年の-ために ~する-ために 殺す-ために
[G5610](#) [G2532](#) [G2250](#) [G2532](#) [G3376](#) [G2532](#) [G1763](#) [G2443](#) [G0615](#)

τὸ τρίτον τῶν ἀνθρώπων;
 その 三分の一の その 人々を
[G3588](#) [G5154](#) [G3588](#) [G0444](#)

すると、その時、その日、その月、その年に備えておかれた四人の御使が、人間の三分の一を殺すために、解き放たれた。

16 καὶ ὁ ἀριθμὸς τῶν στρατευμάτων τοῦ ἵππικοῦ δισμυριάδες (μυριάδες)
 そして その 数は その 軍勢の その 騎兵の 二万の 万の
[G2532](#) [G3588](#) [G0706](#) [G3588](#) [G4753](#) [G3588](#) [G2461](#) [G1364](#) [G3461](#)

μυριάδων; ἤκουσα τὸν ἀριθμὸν αὐτῶν.
 万倍である 私は-聞いた その 数を 彼らの
[G3461](#) [G0191](#) [G3588](#) [G0706](#) [G0846](#)

騎兵隊の数は二億であった。わたしはその数を聞いた。

- 17 καὶ οὕτως εἶδον τοὺς ἵππους ἐν τῇ ὀράσει, καὶ τοὺς
 そして このように 私は-見た その 馬を ~の-中で その 幻の-中で そして その
[G2532](#) [G3779](#) [G3708](#) [G3588](#) [G2462](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3706](#) [G2532](#) [G3588](#)
- καθημένους ἐπ' αὐτῶν, ἔχοντας θώρακας πυρίνους, καὶ
 乗っている-者たちを ~の-上に それらに 持っている 胸当てを 火の-ような そして
[G2521](#) [G1909](#) [G0846](#) [G2192](#) [G2382](#) [G4447](#) [G2532](#)
- ὕακινθίνους, καὶ θειώδεις; καὶ αἱ κεφαλαὶ τῶν ἵππων ὡς
 青玉の-ような そして 硫黄の-ような そして その 頭は その 馬の ~のような
[G5191](#) [G2532](#) [G2306](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2776](#) [G3588](#) [G2462](#) [G5613](#)
- κεφαλαὶ λεόντων, καὶ ἐκ τῶν στομάτων αὐτῶν ἐκπορεύεται πῦρ, καὶ
 頭の-ようで 獅子の そして ~から その 口から 彼らの 出て-来る 火と そして
[G2776](#) [G3023](#) [G2532](#) [G1537](#) [G3588](#) [G4750](#) [G0846](#) [G1607](#) [G4442](#) [G2532](#)
- καπνός, καὶ θεῖον.
 煙と そして 硫黄が
[G2586](#) [G2532](#) [G2303](#)

そして、まぼろしの中で、それらの馬とそれに乗っている者たちとを見ると、乗っている者たちは、火の色と青玉色と硫黄の色の胸当をつけていた。そして、それらの馬の頭はししの頭のものであって、その口から火と煙と硫黄とが、出ていた。

- 18 ἀπὸ τῶν τριῶν πληγῶν τούτων, ἀπεκτάνθησαν τὸ τρίτον τῶν
 ~に-よって その 三つの 災いに-よって これらの 殺された その 三分の一の その
[G0575](#) [G3588](#) [G5140](#) [G4127](#) [G3778](#) [G0615](#) [G3588](#) [G5154](#) [G3588](#)
- ἀνθρώπων, ἐκ τοῦ πυρός, καὶ τοῦ καπνοῦ, καὶ τοῦ θείου,
 人々が ~に-よって その 火と そして その 煙と そして その 硫黄に-よって
[G0444](#) [G1537](#) [G3588](#) [G4442](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2586](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2303](#)
- τοῦ ἐκπορευομένου ἐκ τῶν στομάτων αὐτῶν.
 その 出て-来る ~から その 口から 彼らの
[G3588](#) [G1607](#) [G1537](#) [G3588](#) [G4750](#) [G0846](#)

この三つの災害、すなわち、彼らの口から出て来る火と煙と硫黄とによって、人間の三分の一は殺されてしまった。

- 19 ἢ γὰρ ἐξουσία τῶν ἵππων, ἐν τῷ στόματι αὐτῶν ἐστιν; καὶ
 その なぜなら 権威は その 馬の ~の-中に その 口に 彼らの ある そして
[G3588](#) [G1063](#) [G1849](#) [G3588](#) [G2462](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4750](#) [G0846](#) [G1510](#) [G2532](#)
- ἐν ταῖς οὐραῖς αὐτῶν; αἱ γὰρ οὐραὶ αὐτῶν ὅμοιαι ὄφειν,
 ~の-中に その 尾にも 彼らの その なぜなら 尾は 彼らの 似ている 蛇に
[G1722](#) [G3588](#) [G3769](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1063](#) [G3769](#) [G0846](#) [G3664](#) [G3789](#)
- ἔχουσαι κεφαλὰς, καὶ ἐν αὐταῖς ἀδικοῦσιν.
 持っている 頭を そして ~の-中で それらで 害する
[G2192](#) [G2776](#) [G2532](#) [G1722](#) [G0846](#) [G0091](#)

馬の力はその口と尾とにある。その尾はへびに似ていて、それに頭があり、その頭で人に害を加えるのである。

